



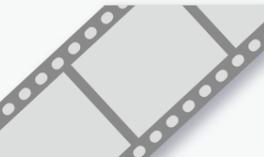
### 待ちわびた遊漁解禁

#### サホ口湖遊漁解禁

新内のダム貯水池サホ口湖での魚釣りが7月1日解禁となりました。当日は晴天に恵まれ、解禁を待ちわびた愛好者14人が訪れました。

サホ口湖の遊漁期間は、9月30日(金)までの午前6時から午後5時までとなっております。遊漁料は1日券が千円、1漁期券が8千円で、許可証は役場産業課及び釣り場を巡回している管理人が取り扱っています。

ルールを守って、安全な魚釣りをお楽しみください。



## 話題のアルバム

### 会場に笑顔あふれる発表会

#### 第41回高齢者芸能発表会

第41回高齢者芸能発表会(町老人クラブ連合会主催)が6月22日、町公民館で開かれ、出演者約150人と観客約200人の約350人が集まりました。

開会に先立って同連合会の湯浅勇会長から「皆さんの拍手と笑顔をもって、この発表会を盛り上げていただきたい」とあいさつがありました。

その言葉どおり、老人クラブや老人ホームなどの芸能発表が始まると会場からは拍手や手拍子が送られ、民謡や舞踊、体操などを一緒に楽しむ笑顔あふれる発表会となりました。



### 歌、踊り、三味線に笑顔で手拍子

#### 「なかよしアハハの会」「ほほえみ会」サロン交流会

高齢者いきいきサロンの「なかよしアハハの会」と「ほほえみ会」の2団体が6月21日、保健福祉センターなごみでサロン交流会を開催し、約60人が参加しました。この日は、十勝管内の福祉施設などで慰問ボランティアとして活動している「楽笑座」を招き、歌や踊り、三味線演奏などを楽しみました。参加者らは手拍子や口ずさんだりしていたほか、「きよしのズンドコ節」では楽笑座のメンバーと一緒に踊るなど、笑顔が溢れるひと時を過ごしていました。



### 利用者と園児が楽しく交流

#### 新得保育所園児がひまわり荘を訪問

新得保育所のキリン組(4歳児)26人が養護老人ホームひまわり荘を訪問し、利用者との交流を行いました。じゃんけん遊びでは「げんこつ山のたぬきさん」の音楽に合わせて利用者とじゃんけんをし、「とんぼのメガネ」の音楽に合わせて、手を合わせたり、肩たたきをしたりし、園児も利用者も楽しそうに交流をしていました。

最後に園児から「元気で体に気をつけてね。おじいちゃん、おばあちゃん大好きだよ」と言葉のプレゼントがあり、利用者はそのお返しにお菓子をプレゼントしていました。

### 新中 & 帯南商 迫力の演奏会

#### ふるさとコンサート in 新得

新得中学校吹奏楽部(倉科美歩部長)が6月12日、同校体育館で帯広南商業高等学校吹奏楽部との合同演奏会「ふるさとコンサート in 新得」を開催しました。

この演奏会は、新得中学校出身の筒井里咲さん(帯広南商3年)の凱旋コンサートとして開催され、第1部では新中が「オーメンズオブラブ」など3曲、第2部では帯南商が「情熱大陸」など6曲を演奏しました。また、第3部では両校部員105人による合同演奏を披露し、迫力の演奏に聴衆から万雷の拍手が送られていました。



### 新得野球少年団圧勝で4連覇

#### 暴力追放運動推進少年野球大会

第25回新得地区暴力追放運動推進少年野球大会(新得地区暴力追放運動推進協議会主催)が6月19日、町営球場で開催され、新得・清水・鹿追3町の少年野球チームが優勝を目指し熱戦を繰り広げました。

連日降り続いていた雨が上がったこの日は、曇り空ではありませんでしたが、リーグ戦で行われた試合では選手たちの気迫あるプレーがぶつかりあっていました。新得野球少年団(五十嵐翼主将)は、1試合目に鹿追ゴッドサンダーズと対戦し13対2で勝利。2試合目の清水ライオンズとの試合も12対2で圧勝し、本大会4連覇を達成しました。



### 7組のバンドが演奏で盛り上げる

#### 第4回おやじバンドまつり

第4回おやじバンドまつりが6月25日、町公民館で開かれ、約50人の観客がバンドの演奏を楽しみました。

今回参加したのは、「Happy Taaaaaan!」(新得)、「DEBUPA」(新得)、「DMB」(新得)、「シホロビー」(士幌)、「スマッシュ」(清水)、「ザ・サウンド・パラダイス」(新得)、「バンド・ワゴン」(新得)の7組。綺麗な歌声・演奏から激しいロック、邦楽から洋楽までいろいろな演奏が繰り広げられ、観客からは声援や拍手が送られ、会場は大盛り上がりでした。

## まちの出来事をピックアップ

### 使われなくなった本が新しい持ち主へ

#### 第22回本のリサイクル市

第22回本のリサイクル市が6月11、12日の両日、町図書館で開催されました。

保存期間3年を過ぎた雑誌や寄贈本などを有効利用するため、町民に無料配布しており、毎年この時期に開催している恒例行事となっています。

今年は雑誌668冊、一般書1215冊、児童書297冊の計2180冊が1階展示コーナーに並びました。

初日は開館前に行列ができ、人気の手芸、料理、インテリア、園芸雑誌は一気に無くなりました。2日間で110人が訪れ、1141冊が新しい持ち主へ渡りました。

